

日刊工業新聞社制定 第48回「十大新製品賞」受賞について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)のLPガス仕様家庭用燃料電池「ENEOS ECO LP-1」は2005年 日刊工業新聞社制定 第48回「十大新製品賞」に選ばれましたのでお知らせします。

同賞は1958年に制定され、毎年、発売された新製品の中から独創的で我が国産業界の技術の向上に著しく貢献した10点を厳選し、表彰をするものです。本年度は86件の応募があった中から、当社製品をはじめとする10製品が選出されました。なお、石油業界の受賞は今回初めてとなります。

当社は、行動規範として「New ideas」、「Environmental harmony」を掲げておりますが、今後もたえず新しい発想で未来に挑戦し、地球環境と調和したビジネスを創造することで、人々から最も支持される総合エネルギー企業を目指してまいります。

記

1. ENEOS ECO LP-1について

「ENEOS ECO LP-1」は、LPガスから水素を取り出し酸素と反応させ電気を作ると同時に、熱を発生させるコージェネレーションシステムです。総合的なエネルギー利用効率が76%と高く、また、温暖化ガスの大半をしめる二酸化炭素(CO₂)の排出量を大幅に削減することに加え、大気汚染や酸性雨の原因となる硫黄酸化物(SO_x)や窒素酸化物(NO_x)をほとんど排出しない「環境対応型エネルギーシステム」であります。

- (1) 定格発電容量 750W
- (2) エネルギー効率発電効率34%(LHV)、熱回収効率42%(LHV)
- (3) 貯湯槽容量 200リットル

2. 当社の取り組み

LPガスから水素を取り出すためには、高度な技術を要しますが、当社は独自の水素製造装置の開発に成功し、共同開発先の三洋電機株式会社と改良を重ねた結果、昨年3月にLPガス仕様家庭用燃料電池「ENEOS ECO LP-1」を世界で初めて商品化することができました。2005年度は、国の大規模実証事業を活用し、12月末までに約100台の設置を完了しており、2005年度 合計では関東圏を中心として140台の設置を予定しております。2006年度には寒冷地を除く全国に展開する予定です。また世界初の灯油仕様家庭用燃料電池システム(商品名:ENEOS ECOBOY)を、本年3月20日より商品化することが決定しております。



左:発電ユニット:幅1.0m 高1.0m 奥行0.45m
右:貯湯ユニット:幅0.75m 高1.9m 奥行0.44m

以上